

ジャパンホーム&ビルディングショー2019（出展報告） （第14回ふるさと建材・家具見本市）

1. 日 時： 令和元年11月13日（水）～ 15日（金）
2. 場 所： 東京ビックサイト 西展示棟 西3ホール（東京都江東区有明3-10-1）

3. 結 果：

1) 概 要

「JAS 構造材利用拡大事業」を活用し、県との共催にて「静岡県ブース」として、県内企業・団体14者が出展し、首都圏企業等を対象に製品PRを行った。

2) 参加者

下記の14者によるオープン展示とした。

No.	参加企業等	主な出展内容
1	天竜国産材事業(協)	JAS構造材
2	鹿島木材(株)	集成材の造作製品等
3	(株)鈴三材木店	木製家具・木製モニュメント
4	天龍木材(株)	圧縮単板の複合床材・緑茶抗菌塗装床材
5	オールスタッフ(株)	収納BOX・不燃適合突板シート
6	丸天星工業(株)	屋台・3層クロスパネル製品
7	大井川小径木加工事業(協)	JAS構造材
8	静岡木材業協同組合	オクシズ材製品
9	(株)中部メンテナンス	難燃・不燃加工製品
10	フジヒノキメイド有限責任事業組合	富士ひのき製品
11	(有)小寺製材所	JAS構造材
12	(協)静岡乾燥木材加工センター	JAS構造材
13	静岡県	静岡茶の呈茶による「おもてなしスペース」の運営、出展者支援等
14	静岡県木材協同組合連合会	(特に、No.1、7、11、12の4社との連携PR)

3) 内 容

① 出展内容

「JAS 構造材」を活用した「シンボルタワー」をブース両角に配したデザインとし、各出展者の「地域材を活用した二次加工製品」等が展示された。

② 本会の対応

県ブースの主催者として「受付」として出展し、来訪者の対応と共同出展者の後方支援に務めた。
配布物：PRパンフレット一式・木製小物（JAS マグネット等）

③ 集客について

県ブース：1,101名（出展者アンケートより集計、延べ人数）※前年度：1,036名
（うち、名刺交換468名、商談35件、見積依頼16件）

全 体：27,252名（同時開催の2展示会を含む来場者数）※前年度：27,184名
※ジャパンホームショー2019単体：17,246名 ※前年度：17,837名

④ メディア掲載

静岡新聞（11月14日付朝刊）～首都圏で県産材をPR 県・県木連・浜松市 展示会に出展～

⑤ 出展画像

別添のとおり。

首都圏で県産材をPR

県・県木連・浜松市 展示会に出展

経済しずおか



県産材の魅力を発信する県と県木材協同組合連合会のブース（上）と浜松市のブースで天竜材について説明を受ける来場者（13日午後、都内）

県と県木材協同組合連合会、浜松市は13日、

都内で始まった国内最大級の住宅、建築関連の展示会「ジャパンホーム&ビルディングショウ12019」にそれぞれ出展した。大手ゼネコンや首都圏の建築設計関係者らに県産材の魅力を広くPRする。15日まで。

県と県木材協同組合連合会、浜松市は13日、

都内で始まった国内最大級の住宅、建築関連の展示会「ジャパンホーム&ビルディングショウ12019」にそれぞれ出展した。大手ゼネコンや首都圏の建築設計関係者らに県産材の魅力を広くPRする。15日まで。

県と県木材協同組合連合会、浜松市は13日、都内で始まった国内最大級の住宅、建築関連の展示会「ジャパンホーム&ビルディングショウ12019」にそれぞれ出展した。大手ゼネコンや首都圏の建築設計関係者らに県産材の魅力を広くPRする。15日まで。

「素材を見せるだけでなく、具体的な」
浜松市はパネルなど
「五輪を追い風にして、天竜材の販路
拡大や地場の産業振興
につなげていければ」
と期待を込めた。